

3年学年だより

Unlimited～無限大～

かほく市立宇ノ気中学校
校長 山本 桂一
学年主任 津田 ひとみ
平成29年 10月2日(月)
第6号

「後期スタート！」学習を充実させよう！

10月

朝夕の涼しさが日ごとに感じられる頃となりました。今月は学校祭があります。最高学年として合唱コンクール・ステージ発表・ステージ画・学年企画・飲食店が充実した内容になるように話し合いを重ね、責任ある行動をしてほしいと思います。

また、中間テスト、実力テスト（10月12日）と2週続けてテストがあり、来月10日には第1回統一テストがあります。また、私立入試まであと4か月となりました。自分の進路達成へのプロセスを考えた学習がとても大切です。この10月は、学校祭に真剣に取り組むとともに、それだけに気をとらわれることなく、学習と行事の気持ちの切り替えをしっかりとする必要があります。

一年の折り返し地点です。4月からの学校生活を振り返り、もっとできるはずのこと、もっと考えるべきこと、もっと積極的に関わること、もっと手直しが必要なところは何かに気づき、さっそく行動に移してくれることを強く願っています。

学習の充実

と

行事と学習の気持ちの切り替え

運動会を振り返って

9月9日(土)に開催された運動会では、過ごしやすい天候の中、熱い闘いが数多く繰り広げられました。生徒一人一人の頑張りがよく表れた、素晴らしい運動会でした。

応援練習の期間は、下級生を引っ張っていくことの難しさを感じたと思いますが、辛抱強く頑張って成功に導いてくれた3年生の、今後ますますの頑張りに期待します。また、行事で学んだことを学校生活に生かすと共に自らの成長の糧にしてほしいと思います。

1組 寺西 駿

しっかりと気持ちを切り替えて、この運動会で得た団結力を今後の学校祭などの行事、そして受験にも生かしていきたいと思います。そして、たくさんの思い出を有り難う。

今村 優舞

私は、1年生の頃からあこがれていた副団長になることができました。最初は不安しかかったけど、練習の時に常に笑顔でいることを心がけて、分かりやすく自分でやって見せたりしました。応援団の副団長をやってみて、「自分で「やってみせる」ことと、「常に笑顔でいる」ことが大切なんだと気づきました。私が頑張ろうと思ったのも、みんながきちんとついてきてくれたからです。

野上 風歌子

私は委員会に入っていない分、応援や競技などで頑張りましたが、良い結果を残せたのは団のみんなで頑張ったからだと思います。団の一員として頑張れたのは、とても良い思い出に残りました。これからある行事などでもチームの一員として頑張っていきたいと思います。

2組 座守 秀成

1年生、2年生、3年生全員が協力しあったり、応援合戦では声を出してくれたりして、最高の運動会だったと思います。準優勝という悔しい結果でしたが、みんなが笑顔で楽しんでいたのが良かったです。

松本 香帆

副団長として、団をまとめていくのはとても大変でした。でも、とても良い経験となりました。はじめは4位ばかりでどうなることかと思ったけど、準優勝することができ、とても嬉しかったです。あきらめずに全力でやったからこそ、ついできた結果だと思っています。



山越 日菜子

自分の競技は全力で1位を取れるように練習しました。大玉ころがしでは1位をとれたのでとても嬉しかったです。また、今年は団旗制作も頑張りました。良い団旗になるように、みんなと協力して作りました。審査での発表もして、しっかりと代表としての責任を果たせたと思います。

3組 中村 太希

団長として声を出し、すごく盛り上がる運動会にしようと頑張れたので良かったです。運動会で学んだ「団結」、一つの事に対して最後まで「やりきる」という事からの学校生活にしっかりと生かしていきたいです。

宮城 風香

副団長という立場でみんなをまとめることを頑張りました。応援を教えるときも作戦を立てるときも最初は全くまとまらなかったけど、だんだん団結力がきて嬉しかったです。受験も近いので、これを生かしてみんなで良い雰囲気を作っていきたいなと思います。

内湯 瑠

競技が進行するにつれ、何かに本気になることや、全員で同じ目標に向かうことはとても大切なことなんだと実感しました。私は団旗代表として、スタッフの皆と最優秀賞をいただけて本当に嬉しく思いました。メンバー全員で赤団の雰囲気似合う新しい団旗を目指して全力で作成しました。審査では魅力を伝えるために言葉の遣い方や伝え方を工夫して、他を引きつける発表をしました。メンバー全員の努力が実って本当に嬉しかったです。



4組 旅 洸大

団長という立場で運動会を迎えて、練習の時には、何も盛り上がりなかったけど、本番に近づくにつれ3年生が声を出し、それが1、2年生につながりました。自分が変わったからそういうことができたのだと思います。

塚田 梨乃

副団長という大きな仕事をさせてもらいすごく良かったです。入場行進と応援合戦で最優秀賞をとれたことがすごく嬉しくて、大変だったけど頑張った良かったなと思いました。1年生も2年生も最後まで一生懸命頑張っている姿を見たら、とても嬉しくて有り難いなと思いました。

村梶 亜実

私は、団旗制作のリーダーとして頑張りました。そして、運動会本番の団旗紹介で精一杯できたので良かったです。最後まで全力で中学校最後の運動会を楽しめました。



後期学級三役決定

より良い学年を目指して、前期以上に活躍してくれることを期待しています。

	会 長	副 会 長	書 記	
1組	澤田 真瑚	虎谷 翼	小村 蓮	中野 優衣
2組	蒨田 怜生	木山 みゆ	部谷 和也	宮下 愛唯
3組	金布 涼介	干場 萌奈	中田 貴水	宮城 風香
4組	東度 光	角谷 仁	寺内 悠汰	山田 杏佳

10月の予定

2日(月) 委員会(後期最初)
3日(火) ～5日(木) 諸活動禁止
6日(金) 2学期中間テスト、学年集会
清掃オリエンテーション、英語検定
12日(木) 3年実力テスト
17日(火) 委員会
18日(水) 漢字テスト、
18日(水) ～20日(金)、23日(月)
午後 学校祭準備

24日(火) 創立70周年記念式典 弁当持参
学校祭1日目
(弁論大会、1・2年ステージ発表)
25日(水) 学校祭2日目 弁当持参
(合唱コンクール、3年ステージ発表)
28日(土) 漢字検定
30日(月) 英単テスト
31日(火) 公立高校説明会(午後)

脳を^{だま}騙せ！！！！

この時期でも、「やる気が起きないから勉強に向かえない」という人がいます。本当にそうなのでしょう。学習を始めることで脳にスイッチが入ることが科学的にも証明されています。

まあ、不思議

机に向かって勉強を始めると・・・
脳のスイッチが ” ON ” に



やる気、つまりモチベーションは、脳の「側坐核」という場所で作られます。側坐核とはとても小さな脳部位で、脳の中心近くに存在しています。実は、この側坐核の性質がやっかいなのです。側坐核を活動させるためには、ある程度の刺激が必要です。刺激がこないと十分な活動を起こしてくれません。

ですから、何もせずして「やる気が出ない」というのはもっともなことです。刺激を与えなければ側坐核は活動しないので、やる気の出ようがないのです。ですから、やる気が出ない時には、**まずはなにより机に向かって勉強を始めてみましょう。**

とにかく、側坐核を刺激するのです。そうすると、次第にやる気が生じて勉強に集中できるようになっていきます。まさに、案するより産むが易いですね。たとえば、皆さんにも、嫌々ながら掃除を始めたにもかかわらず、そのうちに興にノッて、部屋をきれいにすっかり片付けてしまったという経験があるでしょう。

こうした現象は、心理学者クレペリンによって発見され、「作業興奮」と名づけられています。何事でも、始めてからしばらく経つと、少しずつ調子にノッて集中できるようになる。これが作業興奮です。側坐核が目覚めるのには時間がかかります。とにかく、勉強を始める。そして始めたらしばらくは中断しないことが肝心です。

池谷 裕二（いけがや ゆうじ）先生 （東京大学薬学部助手）より
（<http://www.toshin.com/news/times/01ikegaya/index.html>）